

## 令和3年度 第2回 福井警察署協議会 開催結果

### 1 日時

令和3年7月27日（火）午後2時00分から

### 2 場所

福井警察署

### 3 出席者

- 協議会委員 9名
- 福井警察署 署長以下7名

### 4 内容

- (1) 協議会会長挨拶
- (2) 福井警察署長挨拶
- (3) 業務報告



#### ア 生活安全課・刑事課関係

- (ア) 中国人組織による特殊詐欺事件検挙
- (イ) 薬物使用者の公務執行妨害事件の検挙
- (ウ) 地方公務員を盗撮で逮捕
- (エ) 殺人未遂・公務執行妨害被疑者の検挙
- (オ) 強制わいせつ被疑者の検挙
- (カ) 常習賭博被疑者の検挙
- (キ) 特殊詐欺対策の推進
- (ク) 通学路の安全確保対策の推進
- (ケ) 高齢者の行方不明の現状

#### イ 交通課関係

- (ア) 交通死亡事故の概要
- (イ) 通学路の安全対策活動等

#### ウ 警備課・地域課関係

- (ア) 聖火リレー警備
- (イ) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴う警備  
出動及び補完措置

#### エ 警務課

職員へのコロナ感染対策

### (4) 質疑応答

#### 【委員】

福井県内での児童の交通事故件数は何件ぐらい発生しているのか。

現在、福井市内において、市民が「危険な道路」と認識して、ガードレールの設置、横断歩道の整備、道路に減速を促すものの設置要望等には、どのようなものがあり、その要望件数は何件くらいあるのか。

【警察】

福井県内における幼児・小学生の人身事故件数は、本年6月末現在、前年同期比で増加している。

当署管内では、前年同期と比べ減少しているが、通学路に関する要望を複数件受けており、内訳については、一時停止規制、道路標示、信号機の設置・改善要望などがある。

これらの要望に対しては、一箇所一箇所、人や交通量、交通の状況などを確認し、規制の必要性を判断の上、道路管理者とも協議を重ねている。

ガードレールは、道路管理者が設置する交通安全施設であり、警察へ要望があった場合、道路管理者へ連絡し、設置の判断を検討してもらっている。

【委員】

幾久南交差点、大宮1丁目交差点について、右折矢印がなく通行しづらいので、改善をお願いしたい。

【警察】

現在の信号機に右折矢印を追加する場合、別方向での流れを赤で停止させる必要があり、他の交通にも影響を与えることになることから、現状の交通実態を考慮すると、これ以上の信号機の追加は難しいと考える。

【委員】

新型コロナ感染予防対策の為に自粛要請が影響したことによる、女性に対するDV、ストーカー等は増加しているのか。その現状について教えて欲しい。

【警察】

全て、コロナの影響であるかどうかは分からないが、家庭内のDV、子どもに対する虐待については、ここ数年増加傾向にあり、令和元年と比べ、令和2年は増加しており、令和3年6月末時点においては、前年と同程度であり、高止まりとなっている。

【委員】

道路の速度設定は、道路環境によるものなのか、道路の使用状況等が加味されるものなのか。

【警察】

道路環境、交通量、車線数、道路幅、歩道の有無、通学路か、スクールゾーンか、たんぼ道か住宅街かなどを総合的に判断し、速度の設定を行う。

また、交通事故の発生状況も考慮し、事故が多く、速度が事故原因である場合などは、速度規制を実施する。

(5) 提言

社会的に弱い立場にある子ども、女性及び高齢者を犯罪や交通事故から守るために、通学路の安全確保に向けた諸対策、児童虐待やDV・ストーカー

事案における行為者の検挙と被害児童・女性の保護対策、さらには、高齢者の特殊詐欺被害者や交通事故の抑止対策などを重点とし、関係機関とも連携しながら、必要かつ創意工夫を凝らした各種対策や広報啓発活動等を臨機応変に行い、更なる治安向上に努めていただくことを提言する。